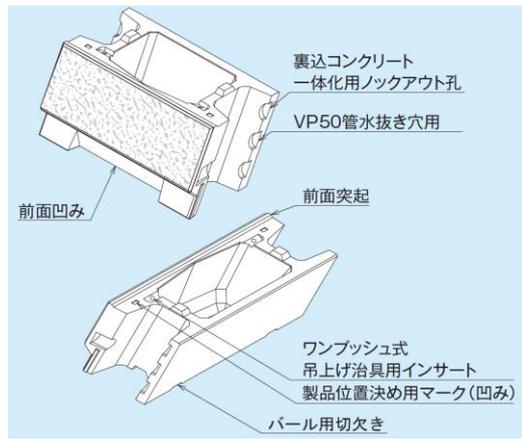
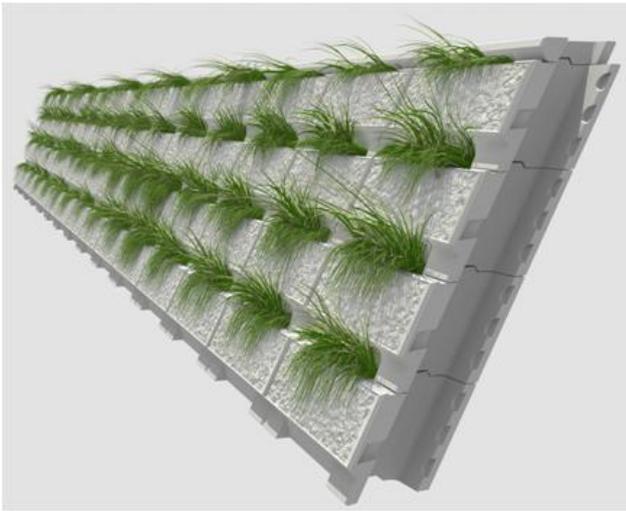


技術概要書（様式）

※別紙2

技術分類	安全・防災 維持管理 <b>環境</b> コスト ICT 品質 <b>（該当する分類に○を付けてください）</b>																				
技術名称	一鷹（環境保全ブロック）	担当部署	技術本部																		
NETIS登録番号	---	担当者	片山 強																		
社名等	株ヤマウ	電話番号	092-872-3352																		
技術の概要	<p>1. 技術開発の背景及び契機</p> <p>河川護岸工法として、間知ブロックが従来から使用されてきましたが、間知ブロックでは河川護岸がコンクリートで覆われてしまいます。このため、植生や微生物の生息を考慮し、生態系維持を目的とした環境保全積みブロックが一昔前から間知ブロックの代替品として使用されています。</p> <p>しかしながら、従来の環境保全積みブロックは間知ブロックを意識して製品規格化された小型の製品が多かったため、施工現場ではその施工性に対して不満があり、更なる省力化施工が求められていました。また、当社が従来から販売していた中空型の環境保全積みブロックは、縦方向に土砂が連続しているため水の循環が期待出来ましたが、一方で現場状況によっては土砂流出の危険性がありました。</p> <p>2. 技術の内容</p> <p>新たに開発した環境保全ブロック「一鷹」は、カーブ施工が容易に行える範囲内で製品を限りなく大型化し、H=500の0.5㎡ブロックと致しました。また、河川護岸では5分勾配が多いことに着目し、5分水平積み可能な様に製品を平行四辺形形状にしました。また、ポット型形式を採用し、土砂が非常に流出しにくい構造と致しました。</p> <p>一鷹は、縦方向および隣り合うブロック同士を胴込コンクリートで一体化した練積み構造のブロック積み擁壁です。間知ブロック以上の壁体重量を有するため、土圧に対する安定性、流体力に対する安定性は十分に確保されます。壁体内部に中詰めされた土砂と、ブロック1段ごとに設けられる溝部平場に充填した土砂によって、草木が繁茂できる場、ホタル・昆虫等の棲息できる場が提供できます。</p> <p>3. 技術の効果</p> <p><b>【抜群の施工性】</b> 5分水平積み、ワンプッシュ式吊上げ治具の採用、ブロックの大型化（2個/㎡）、バール用切欠きなどにより、抜群の施工性を有しています。</p> <p><b>【明度6以下】</b> ハツリ石割肌風の模様が明度を抑え、植生とあいまって周辺環境と調和します。</p> <p><b>【土砂が流出しにくい構造】</b></p> <p>4. 技術の適用範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生態系維持を目的とし、河川護岸に使用が可能です。</li> <li>・河川災害復旧工事にも使用が可能です。</li> <li>・水抜きパイプ、裏込めコンクリートを打設することにより、道路用擁壁としても使用が可能です。</li> </ul> <p>5. 活用実績</p> <table border="0"> <tr> <td>国の機関</td> <td>0 件</td> <td>（九州</td> <td>0件</td> <td>、九州以外</td> <td>0件）</td> </tr> <tr> <td>自治体</td> <td>2 件</td> <td>（九州</td> <td>2件</td> <td>、九州以外</td> <td>0件）</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>0 件</td> <td>（九州</td> <td>0件</td> <td>、九州以外</td> <td>0件）</td> </tr> </table>			国の機関	0 件	（九州	0件	、九州以外	0件）	自治体	2 件	（九州	2件	、九州以外	0件）	民間	0 件	（九州	0件	、九州以外	0件）
国の機関	0 件	（九州	0件	、九州以外	0件）																
自治体	2 件	（九州	2件	、九州以外	0件）																
民間	0 件	（九州	0件	、九州以外	0件）																

6. 写真・図・表



全協明証第 0293 号

明度証明書

株式会社ヤマウ 殿

貴社より依頼を受けた「一鷹」の平均明度は、次の通りであることを証明します。

平均明度 6.0

